



教授 鈴木 康夫

Yasuo SUZUKI 1946 年生まれ
大阪大学大学院工学研究科修了
博士（工学）

1.略歴等

学歴	1969年3月	静岡大学工学部機械工学科	卒業
	1971年3月	静岡大学大学院修士課程工学研究科	修了
	1974年3月	大阪大学大学院博士課程工学研究科（単位修得）	退学
職歴	1975年7月～	静岡大学工学部機械工学科	講師
	1977年10月～	静岡大学工学部機械工学科	助教授
	1989年1月～	静岡大学工学部機械工学科	教授
学会活動	精密工学会 理事 日本機械学会、日本金属学会、軽金属学会、電気加工学会 他		
社会的活動	静岡県静岡工業技術センター研究評価アドバイザー 静岡県浜松工業技術センター研究評価アドバイザー (財)精密工学会静岡県西部地区精密技術研究会委員長 他		

2.研究専門分野

機械加工学、除去加工学、環境対応加工

3.最近の主要論文

- ・ 陳 徳成, 鈴木 康夫, 酒井 克彦 複合ミスト供給法による旋削加工の研究, 精密工学会, 67 6 (2001) pp.922-926
- ・ Dechen Chen, Yasuo Suzuki and Katsuhiko Sakai, A Study of Turning Operation by Oil-water Combined Mist Lubrication Machining Method, The 5th ICPMT pp.180-184 (2000.9)

4.メッセージ

最近特に注目していることは、環境対応型切削加工に関する研究です。一般に切削加工を行う際には、切削液が大量に使用されていますが、切削廃液の処理が環境に大きな影響を与えると同時に、生産コストの上昇も引き起こしています。そこで、切削性能を落とすことなく切削液使用量を極力抑制し、できれば全く使用しないで切削できる方法（ドライ・セミドライ切削）の研究をしています。ものづくりにも環境意識が大切です。